

(公社)日本伝熱学会主催講習会 「計測技術 ～測定の不確かさ評価と装置の校正～」

開催日 2024年12月4日水曜日 10:30～17:00

会場 東京両国 KFC ホール 2nd (<https://www.tokyo-kfc.co.jp/facility/hall2nd/>)

住所 (東京都墨田区横網 1-6-1 国際ファッションセンタービル)

最寄駅 (都営地下鉄大江戸線 両国駅 (A1 出口) 徒歩 0 分)

地図 (<https://www.tokyo-kfc.co.jp/access/>)

開催方式 現地での対面方式

※原則対面での参加を推奨しますが、遠隔参加も可能とします。

※新型コロナウイルス感染状況により完全遠隔開催となる場合があります。

要旨 『計測技術』を基礎から学ぶ必要がある方や、計測分野で著名な方々とディスカッションをすることでより広い知見を得たい方を対象に講習会を開催いたします。昨年開催し、ご好評頂いた『計測技術』について、本年は「計量標準」及び「校正」の専門家を講師陣にお招きし、基礎技術及び最新技術についてご講演頂きます。温度を始めとして様々な計測作業が日常的に行われています。しかし、「得られた結果がどれほど正確なのか、どれだけの不確かさが含まれているのか」「この装置で可能な計測の精度はどのくらいか」といったことで悩んだりしていませんか。本講習会では、計測における不確かさの評価や装置の校正の重要性について学ぶことができます。さらに聴講者が設計業務や研究で悩んでいることを共有する総合討論の場を設け、実務に活かせる講習会となっています。

題目・講師 (敬称略)

10:30～10:40 / 開会のあいさつ

日本伝熱学会 / 産学交流委員長 西 剛伺 (足利大学)

10:40～11:20 / (1) 放射温度計の正しい使い方

中村 元 (防衛大学校)

11:30～12:10 / (2) 熱電対の正しい使い方 (図解で学ぶ熱電回路の動作原理と測定誤差要因)

田川 正人 (名古屋工業大学)

12:10～13:00 / 昼食休憩 (お弁当をご用意しています。)

13:00～13:40 / (3) 熱力学温度の単位の定義改定と温度標準の最近の動向

小倉 秀樹 (産業技術総合研究所・温度標準研究グループ)

13:50～14:30 / (4) 測定の不確かさについて

城野 克広 (産業技術総合研究所・データサイエンス研究グループ)

14:40～15:20 / (5) 現場や標準室における测温抵抗体の温度計測と校正について

稲見 晃宏 (林電工株式会社・技術部)

15:30～16:10 / (6) 温度校正装置について

川崎 雅史 (山里産業株式会社・標準室)

16:20～16:50／総合討論

講演講師、司会：西 剛伺

16:50～17:00／閉会のあいさつ

西 剛伺

定員 対面参加者については先着 35 名※1

※1 遠隔参加者の枠は別途設けます。遠隔で申し込まれた場合は原則対面への変更はできません。

参加費 (消費税込、資料集 1 冊)

一般会員・賛助会員・特別賛助会員※2・協賛学会員※3：26,400 円

学生会員：15,400 円

非会員：36,300 円

※2 会員の種別については、[事務局からのお知らせ](#)ページを参照ください。また、特別賛助会員、賛助会員の一覧は[賛助会員](#)ページを参照ください。

※3 決定次第ホームページ等でお知らせします。

資料集 本セミナーに参加された方に pdf ファイルを配布します。対面参加者には 1 名につき 1 冊当日に冊子を配布します。遠隔参加者には 1 名につき 1 冊後日冊子を配布します。資料集のみの販売はいたしません。

申込方法 伝熱学会ホームページ上の申込フォームからお申し込みください。

<https://htsj-event.peatix.com/view>

問合せ先 (公社) 日本伝熱学会／電話 (03) 3259-7919 / FAX (03) 5577-7939 / E-mail : office@htsj.or.jp